

2021. **10.8** FRI
13:00 - 17:15

ネットワーキング会※名刺交換のみ
〔17:20 - 17:50〕

オンライン
同時開催
参加無料

一橋講堂・大ホール

(千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター)

対象：企業・研究者・一般市民等：先着200名(会場参加)・800名(オンライン参加)予定

弘前COI拠点のめざす「健やかに老いる社会」の実現に向けて、国民の健康寿命延伸とQOL・GNH向上を通じたSDGs達成への貢献をめざし、世界最大級の超多項目(3000)健康ビッグデータを活用したAI等最先端研究成果等を紹介し、これらを活用した本格的な社会実装による新たな健康産業創出に向けて、With/ Postコロナ時代の健康の有り様について第一線の産学官民関係者が結集し、熱く議論する。

“ソーシャル・ヘルスイノベーションPJ最前線”
With/ Postコロナ時代の健康未来を考える

PROGRAM(案) ※プログラム・登壇者は、一部調整中のため変更になる可能性があります。

- 開会挨拶** 弘前大学長・福田眞作、青森県知事・三村申吾、弘前市長・櫻田宏 (15)
- 共催挨拶** (国研)JST 科学技術振興機構 理事長・瀧口道成 (5)
- 来賓挨拶** 文部科学省・代表 (5)
- 内閣府 イノベーション総括官(内閣官房)・科学技術・イノベーション推進事務局長・松尾泰樹氏 (5)
- COI STREAM ビジョン1 ビジヨナリーリーダー(元協和発酵キリン社長)・松田譲氏 (5)
- 基調講演** 弘前大学COI拠点長・全体・研究統括(RL) / 弘前大学学長特別補佐(COI) / 健康未来イノベーションセンター長・中路重之「ニューノーマル時代の健康未来イノベーション戦略」(20)
- 特別講演1** 大正製薬株式会社 セルフメディケーション研究開発本部長・執行役員・高橋健三氏「健康ビッグデータを活用した次世代ヘルスケアに向けた取り組み」(10)
- 特別講演2** 料理研究家・浜内千波氏「健康価値の変化に対応していくには？」(10)
- 特別企画1** **ビッグデータ解析チーム最前線：**
京都大学大学院医学研究科 教授 / 弘前大学 COI 拠点 BD解析 T.L.・奥野恭史氏
東京大学医科学研究所 ヒトゲノム解析センター長 / 弘前大学 COI 拠点BD解析 STL・井元清哉氏
東京大学大学院薬学系研究科 客員准教授・五十嵐中氏 (30)
- 特別企画2** **データ連携最前線：**
九州大学大学院医学研究院 教授 / 九州大学サテライト拠点 PL・二宮利治氏
京都府立医科大学大学院医学研究科 教授 / 京都府立医科大学サテライト拠点 RL・的場聖明氏
名桜大学 学長・砂川昌範氏 (20)
(ブレイクタイム：15)
- 特別企画3** **地域連携最前線：**
弘前市 健康子ども部長・三浦直美氏
JA共済連青森 本部長・福士雅巳氏 (10)
- 特別企画4** **認知症・意思決定支援最前線：**
京都府立医科大学大学院医学研究科 教授・成本迅氏(8)
- 特別企画5** **社会実装戦略最前線：**
弘前大学 COI 拠点・社会実装統括(IL)・安川拓次氏 / 花王 / ライオン / サントリー (20)
- 特別講演3** COI STREAM ガバニング委員会委員長(株)三菱総合研究所理事長 / プラチナ構想ネットワーク会長 / 東京大学第28代総長・小宮山宏氏「弘前発：健康コミュニティと健康産業 プラチナ社会へのイノベーション〜(仮)」(20)
- パネルD C** **「寿命革命(最終章)：ニューノーマル時代の健康未来を考える！(仮)」**
MD：株式会社宮田総研 代表取締役社長 / 株式会社ヘルスケアイノベーション 代表取締役社長・宮田満氏
AD：COI総括ビジヨナリーリーダー代理 / 名古屋大学医学部附属病院 先端医療開発部
先端医療・臨床研究支援センター長・水野正明氏
P.L：工藤 PL、中路 RL、安川 IL、産学官民の代表者など (35)
- 開会挨拶** 弘前大学 理事(研究担当)・副学長・教授・若林孝一 (3)
- 弘前大学大学院医学研究科長・教授・廣田和美 (3)
- 名刺交換** ネットワーキング会(※名刺交換のみ)(30)
- 併催企画** QOL 健診体験(デモ)+ポスター展示

※交流会については、今年度は新型コロナウイルスの影響を鑑み中止致します。

申込方法は裏面へ

基調講演・特別講演・特別企画 講師およびパネリストプロフィール

中略 重之 弘前大学COI拠点長・全体・研究統括 (RL)・弘前大学学長特別補佐 (COI)・健康未来イノベーションセンター長



昭和54年弘前大学医学部卒業、同年弘前大学医学部内科学第一講座入局、平成16年大学院医学研究科社会医学講座教授、平成24年医学研究科長(兼医学部長)、平成29年医学研究科社会医学講座主任教授。令和2年弘前大学学長特別補佐(COI)、健康未来イノベーションセンター長。主な取組に岩木健康増進プロジェクト、がん登録、トリアスリートの健康教育・科学等。

高橋 健三 大正製薬株式会社 セルフメディケーション研究開発本部長・執行役員



1982年東北大学薬学部薬学科卒業、1984年東北大学大学院薬学研究所修士課程終了、大正製薬株式会社入社。2008年開発薬理研究室長、2011年薬理機能研究室長、2013年医薬研究本部副本部長、2015年より現職。

浜内 千波 料理研究家



徳島県生まれ。大学卒業後OLを経て岡松料理研究所へ入所。1980年ファミリークッキングスクールを開校。「料理は、もともとと夢のある楽しいもの」をモットーに、雑誌や書籍をはじめ、テレビ、ラジオ、講演会、各種の料理イベントで活躍中。106kgから56kgのダイエットに成功した自身の経験をもとに考案したダイエットメニュー、野菜料理は特に定評があり、主宰の料理教室では「家族の健康」「笑顔のある会話」に役立つ家庭料理を教えている。著書に、浜内千波の塩分1/2でもこんなにおいしい! -35歳からの生活習慣病予防と健康のために- / 文化出版局など、健康料理を含む多数の料理本を手掛ける。

小宮山 宏 COI STREAM ガバナンス委員会 委員長 (株) 三菱総合研究所理事長 / プラチナ構想ネットワーク会長 / 東京大学第28代総長



1972年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了後、東京大学工学部長を経て、2005年4月に第28代東京大学総長に就任。2009年3月に総長退任後、同年4月に三菱総合研究所理事長に就任。2010年8月プラチナ構想ネットワークを設立、会長に就任。専門は化学システム工学、地球環境工学、知識の構造化、地球温暖化問題の第一人者でもある。著書に「地球持続の技術(岩波新書)」、「知識の構造化(オーブンラジ)」、「課題先進国」日本(中央公論新社)、「日本「再創造」(東洋経済新報社)」、「新ビジョン2050(日経BP社)」など多数。

宮田 満 株式会社宮田総研 代表取締役社長 / 株式会社ヘルスケアイノベーション 代表取締役社長



東京大学理学系大学院植物学修士課程修了、日経メディカル編集部を経て日経バイオテク編集長、医療局ニュースセンター長、先端技術情報センター長、医療局バイオセンター長を歴任。平成24年6月から令和2年6月まで特命編集委員。慶應大学先端生命科学研究所客員教授、鳥取大学染色体工学センター客員教授。平成27年7月、(株)宮田総研設立。平成29年2月、(株)ヘルスケアイノベーション設立。

水野 正明 COI総括ビジョナリーリーダー代理 / 名古屋大学医学部附属病院 先端医療開発部 先端医療・臨床研究支援センター長



1992年名古屋大学大学院医学研究科修士課程修了。社会保険中京病院、国立長寿医療研究センターを経て、1996年名古屋大学医学部脳神経外科助手、1999年同大学院医学系研究科遺伝子治療学助教授、2010年同医学部附属病院脳卒中医療管理センター長、2012年同医学部附属病院先端医療・臨床研究支援センター病院教授。2018年8月1日より、同医学部附属病院先端医療開発部先端医療・臨床研究支援センター長・病院教授。医学博士 脳神経外科専門医 1990年日本脳神経外科学会ガロス賞。

奥野 恭史 京都大学大学院医学研究科 教授 / 弘前大学COI拠点BD解析タスクチームリーダー



1993年京都大学薬学部卒業、同大学院薬学研究所にて博士(薬学)取得。同大学院医学研究科特任教授を経て2016年京都大学大学院医学研究科ビッグデータ医学分野教授、現在に至る。理化学研究所計算科学研究所客員主任研究員、科技ハブ産連本部 医科学イノベーション推進プログラム 副プログラムディレクター、神戸医療産業都市推進機構 クラスター推進センター連携・事業化推進グループ客員部長等を経て、2021年(現)理化学研究所 計算科学研究所 HPC / AI 駆動型医薬プラットフォーム 部門長、(現)一般社団法人ライフインテリジェンスコンソーシアム 代表理事を併任。

井元 清哉 東京大学医科学研究所 ヒトゲノム解析センター長 / 弘前大学COI拠点BD解析タスクチームサブリーダー



1996年九州大学理学部数学科卒業、1999年日本学術振興会特別研究員(統計学)、2001年九州大学大学院理学研究科修士課程修了、博士(数理学)。東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター博士研究員、助手、准教授を経て現在ヒトゲノム解析センター健康医療インテリジェンス分野教授、ヒトゲノム解析センター長。スーパーコンピュータを用い、ゲノムデータなど高次元大規模データから知識発見・予測を行うための統計学理論、方法論の研究に従事。

五十嵐 中 東京大学大学院薬学系研究科 客員准教授



2002年東京大学薬学部薬学科卒業。2008年東京大学大学院薬学系研究科博士後期課程修了。2008年から東京大学大学院薬学系研究科特任助教、2015年から同特任准教授を経て、2019年より現職。専門は薬剤経済学 医療経済ガイドラインの作成・個別の医療技術の費用対効果評価・QOL評価指標の構築など、多方面から意思決定の助けとなるデータの構築を続けてきた。

二宮 利治 九州大学大学院医学研究院 教授 / 九州大学サテライト拠点 PL



平成5年九州大学医学部卒業、同年九州大学医学研究院病態内科学(旧第二内科)に入局(研修医)、平成7年九州大学医学研究院病態内科学・腎臓研究室に入研。平成12年九州大学医学博士取得(免疫学)、平成15年久山町研究に入研(学術研究員)平成18年シドニー大学ジョージ国際保健研究所(海外学術研究員)、平成23年九州大学病院 腎・高血圧・脳血管内科(助教)、平成25年シドニー大学ジョージ国際保健研究所(上席研究員)、平成26年九州大学大学院医学研究院附属総合コホートセンター(教授)、平成28年九州大学大学院医学研究院衛生・公衆衛生学分野(教授)。

的場 聖明 京都府立医科大学大学院医学研究科 教授 / 京都府立医科大学サテライト拠点 RL



1990年京都府立医科大学卒業。2003年-2006年米国国立衛生研究所研究員。2015年京都府立医科大学 循環器・腎臓内科学教授。2016年長寿・地域疫学講座教授(併任)。心臓エネルギー代謝、ミトコンドリア機能、老化、心不全の基礎研究や血管再生医療を専門とし、循環器・腎疾患全般の研究・教育・診療と大学の全ての臨床科と協力して、京丹後地区の長寿の原因探索に取り組んでいる。

砂川 昌範 名桜大学 学長



平成4年琉球大学医学部卒業、平成8年医学博士取得後シンシナチ大学医学部ポストドク(分子細胞生理学)、平成12年琉球大学医学研究科 助手(生理学第一)、平成22年同助教(分子細胞生理学)、平成26年琉球大学医学部 講師(医学教育企画室)、平成27年名桜大学人間健康学部教授、平成29年学部長、令和2年学長。血液の線溶現象および血管平滑筋カルシウムチャネル制御機構の解明に取り組んでいる。

参加申込方法

下記の URL または QR コードから『事前参加登録サイト』にアクセスいただき申込をお願いいたします。聴講方法は『会場聴講(一橋講堂・大ホール)』または『オンライン聴講(Zoom)』からご選択可能です。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_f8yV2j3ATl2FIj_TB6HEtA



会場聴講(一橋講堂・大ホール)をご希望の方へ

当日は必ずマスクを着用し、発熱・咳など体調がすぐれない場合は参加をお控えください。受付時に体温測定をさせていただきます。37.5度以上の場合は入場出来ません。新型コロナウイルス感染症の影響により会場聴講の方法が変更になる場合があります。「会場聴講(一橋講堂・大ホール)」を希望された方へもオンライン聴講 URL をお送りさせていただいております。

1. 事前参加登録サイト

「URL」 「QRコード」 から『事前参加登録サイト』にアクセスいただきお名前、メールアドレス等の情報入力をお願いいたします。参加方法は『会場聴講(一橋講堂)』、『オンライン聴講(Zoom)』の選択が可能です。

事前参加登録サイト画面

氏名 姓 姓 姓	姓 姓 姓
メールアドレス* ichiro.suzuki@mail.com	メールアドレスを入力* ichiro.suzuki@mail.com
ふりがな(氏名) すずき いちろう	会社名・団体名 弘前大学
TEL* 012-345-6789	部署名 COI
役職名	所属部署* 青森県

フォーラムへの参加方法
 会場聴講(一橋講堂・大ホール) 先着200名
 オンライン聴講(Zoom)

事前参加登録はフォーラム開催当日も可能ですがお時間に余裕をもった登録をおすすめいたします。

2. 登録完了メール

登録 ボタンをクリックするとご登録されたメールアドレスに「登録完了メール」が届きます。会場聴講(一橋講堂)をご選択いただいた方にも「聴講用 URL」が記載されたメールが届きますが当日は会場へ直接お越しください。オンライン聴講(Zoom)をご選択された方は開催当日にメールに記載された「聴講用 URL」をクリックしフォーラムにご参加ください。

登録完了メール画面
 本メールは「弘前大学COIヘルシーエイジング・イノベーションフォーラム2021」にご登録いただいた方に送りさせていただきます。
 ◆会場聴講(一橋講堂・大ホール)をご選択いただいた方は会場へのお越しを心よりお待ちしております。
 ※新型コロナウイルス感染症の影響により会場にお越しいただけない場合は下記の聴講用 URL からのご参加いただけます。
 ◆オンライン聴講(Zoom)の方は下記の聴講用 URL からのご参加を心よりお待ちしております。
 ここをクリックして参加
<https://us02web.zoom.us/j/85990215311?tk=1Shbnp>

フォーラム当日は講演開始15分前から聴講用 URL をクリックし聴講画面に入ることができます。

3. オンライン聴講(Zoom)

オンライン聴講を選択された方は開催当日に「聴講用 URL」をクリックすると以下の画面が表示されます。
 Zoom アプリをインストール済みの場合は **ミーティングを起動** インストールしていない場合は「ブラウザから参加してください」をクリックしてフォーラムにご参加ください。オンライン聴講はパソコン、タブレット、スマートフォンいずれの端末からでも可能です。

ブラウザが表示しているダイアログのzoom.usを開くをクリックしてください
 ダイアログが表示されない場合は、以下のミーティングを起動をクリックしてください

 Zoomクライアントをインストールしていないですか? **今すぐダウンロードする**
 Zoomクライアントで問題が発生していますか? **ブラウザから参加してください**

Zoom アプリのインストールが可能です。スマートフォン・タブレットの場合はアプリインストール必須です。

▶ お問い合わせ先：弘前大学 COI 研究推進機構 TEL：0172-39-5538 E-mail：coi_info@hirosaki-u.ac.jp

・映像視聴に関わる技術サポートは提供いたしません。聴講者のPCやネットワーク設定、Zoomのトラブル等により当日聴講いただけない場合、対応致しかねますので予めご了承ください。